【参考資料３】

新潟市障がい福祉課
平成 25 年 8 月 22 日
第 3 回条例検討会資料

障がいを理由として生きづらさ・差別等の募集事例（建物・公共交通分野）

事例１

事例	バス停で待っていたが、スロープを出せないので、次の停留所へ行って欲しいと言われた。		
改善提案	全てのバス停から乗車できるようにしてほしい。 前後には、乗車できそうなスペースもあるのに、なんとか融通できないものか。それ以来、他のバス停を利用しているが不便。		
属性	肢体不自由／64 歳／男性／西区	事例応募者	本人

事例２

事例	トキメッセの前から新潟駅へ行く低床バスに乗ろうとしたところ、乗車拒否された。一番前に並んでいたが、他の乗客を先に乗せ、満員だから次のバスにしてほしいと言われた。次のバスは、低床ではなく、乗ることができなかった。		
改善提案	並んでいる順番で乗せてほしい。 運転手の教育をお願いしたい。		
属性	肢体不自由／64 歳／男性／西区	事例応募者	本人

事例３

事例	バスを利用した時、指ぶれの為、バスカードを上手に差せませんでした。そしたら、運転手さんから「ただでいいから早く乗れ」と怒られました。私も迷惑を掛けたとは思いますが、もう少し丁寧に言って欲しかった。		
改善提案	―		
属性	精神（指ぶれ）／44 歳／男性／西区	事例応募者	本人

事例４

事例	駅構内には、しっかり点字ブロックが付いているのに、一歩外に出た駅ロータリーには、点字ブロックが無いので不便です。（スロープを下った場所から横断歩道までなど）		
改善提案	―		
属性	視覚／62 歳／女性／西蒲区	事例応募者	障がい者の家族

事例５

事例	全盲の仲間が「行き先がわからない」との理由で、タクシーを途中で下車させられた。幸い私が探して見つけたので大事には至らなかったが、せめて何か目印の建物等を教えて、下車させるべきだったと思う。ひどいです。見つけた時、白杖をついて真っ暗な場所でポツンと不安がっていました。		
改善提案	―		
属性	視覚、難病（網膜色素変性症）	事例応募者	友人

事例６

事例	電車の遅れで乗降するホームが変更になったため、顔を見ただけでは知的障がいがあるとはわからない子供が、どこに行けばよいか駅員に尋ねたところ、「自分で調べろ」と言われた。恐怖が残っている。顔だけで判断しないでほしい。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由、知的／30 歳／男性／中央区	事例応募者	障がい者の家族

事例７

事例	顔を見ただけでは知的障がいがあるとはわからない子供が、残額のないバスカードを持ってバスに乗ってしまった。すると、運転手に途中で降ろされてしまった。その後、学校と親で探し歩きました。顔だけで判断しないでほしい。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由、知的／30 歳／男性／中央区	事例応募者	障がい者の家族

事例８

事例	区バスに乗って出かけようとしたが、「付き添いがいないと無理」と言われ、悲しかった。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／36 歳／男性／南区	事例応募者	本人

事例９

事例	積雪時、横断歩道にエスコートゾーンが無いため、歩きにくかった。		
改善提案	国道では、エスコートゾーンがおおよそ付いている。それ以外の場所でも、歩行が頻繁な場所については、エスコートゾーンを付けていく。		
属性	視覚／65 歳／男性／東区	事例応募者	ホームヘルパー

事例１０

事例	交通の不便さを解消		
改善提案	交通の不便さを解消		
属性	視覚／74 歳／男性／南区	事例応募者	ヘルパー

事例１１

事例	障がい者になったばかりの頃（約 20 年前）、「障がい者は、飛行機に乗ってはいけない」と言われましたが、周囲の人達が抗議して乗ることが出来ました。		
改善提案	日本は障がい者を冷遇していると思います。外国は大変優遇されている。もし出来るなら、法律で障がい者を守ることが出来ればと思います。車の法律のように、障がい者ももっと意識を持って行動するのではないでしょうか。		
属性	肢体不自由／70 歳／女性／中央区	事例応募者	本人

事例１２

事例	精神面のケアのため外出を望むが、公共交通や道路の段差で非常に困難である。		
改善提案	まだまだ障がい者に対する差別意識がある。		
属性	肢体不自由、内部機能／82 歳／男性／西区	事例応募者	本人

事例１３

事例	雨の日にバス停で待っていたのに、バスに停車してもらえなかった。		
改善提案	会社のトップの方には、運転手の教育をしっかりやってもらいたい。		
属性	肢体不自由、難病／66 歳／男性／西区	事例応募者	本人

事例１４

事例	夜間でも、障がい者がバスを使用できるようになると助かります。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由、難病／66 歳／男性／西区	事例応募者	本人

事例１５

事例	障がい者用車椅子トイレは、満足な所が少ない。（例：バーが緩んでいる。中は広いのに、便座に座り難い。暗い。狭い。ペーパーが左側についている。）		
改善提案	車椅子用トイレを作る際、実際車椅子に乗っている人に体験してもらって作ったらどうか。		
属性	肢体不自由／67 歳／女性／西区	事例応募者	本人

事例１６

事例	10 歳で膝関節結核により左足膝関節固定の手術を受けたため、座るときと、椅子に腰掛けたときには足を投げ出した状態になりましたが、外出は不自由なくできます。今まで生活の中で困ったことは、車の後部座席やスタジアム・映画館・野球場・集会施設などの固定座席で、前の座席に足がぶつかって座れないことです。今は、車椅子など利用者の方には指定席がありますが、自力で移動できます私たちには、このようなところで座る場所がないため、立ったままか、参加しないでいることが多いです。		
改善提案	固定席のある施設に、前席との間隔が広い席の場所を確保できたら、今少し社会参加ができると思います。このような障がいを持った人は、少ないとは思いますが、施設整備にはきめ細かな配慮があればうれしいです。		
属性	肢体不自由／69 歳／男性／南区	事例応募者	本人

事例１７

事例	じゅんさい池公園の車椅子道は、路肩が崩れた箇所や道が削られてデコボコの箇所があります。冬に雪が降ってそのような状態になるのかもしれませんが、桜の咲く前に整備していただきたいです。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／72 歳／男性／東区	事例応募者	本人

事例１８

事例	ほんぽーとの駐車場は、30 分しか無料でないため、私のような自家用車しか移動手段のない障がい者は利用できない。		
改善提案	無料駐車処理を可能にする。受付で身障者手帳等を示すことで無料処理とする。		
属性	肢体不自由／70 歳／男性／中央区	事例応募者	本人

事例１９

事例	上肢まひもあり車で移動している身障者が、ほんぽーとの駐車場の駐車券が取れないために、利用できないでいる。		
改善提案	正面玄関付近に「車椅子専用駐車スペース」を新設する。行政関係の公共施設は、利用できない市民が生じる構造と運営をしてはならない。		
属性	肢体不自由／70 歳／男性／中央区	事例応募者	本人

事例２０

事例	万代市民会館は、駐車場が 20 台分くらいしか確保されておらず、身障者専用駐車場がないため、車を利用している歩行障がい者が利用できない。		
改善提案	①駐車場のうち、2 台分程度を身障者専用とする。 ②近くの公園の一角に身障者専用駐車場を設置する。 ③近隣の民間駐車場の無料券を会館が発行する。		
属性	肢体不自由／70 歳／男性／中央区	事例応募者	本人

事例２１

事例	おもいやり駐車場にタクシーが駐車していたため、私は駐車できなかった。タクシーの運転手さんは、「障がい者の送迎だから」と言われましたが不満。		
改善提案	タクシーが待つ場所があれば良い。		
属性	肢体不自由／73 歳／女性／東区	事例応募者	本人

事例２２

事例	白杖を持った視覚障がい者が単独でバスに乗車した際、席が空いていれば、一言「席が空いていますよ。」と声掛けをしてほしいと視覚障がい者団体として、ずいぶん以前から機会があるごとにお願いしている。 その都度、「研修会で取り上げる。」との回答をいただいているが、実際にそのような声掛けをしてくれる運転手はほとんどいない。 視覚障がい者もより安心して、また快適にバスに乗れるようお願いしたい。		
改善提案	実効性のある研修の実施		
属性	視覚	事例応募者	―

事例２３

事例	現在使っているバスカードの利用を 9 月末までとし、それ以降は、別のカードに切り替えるとのことである。 これは視覚障がい者に限定したことではないと思うが、単独でバスを利用する場合は本人用のカードを利用すれば良いが、ガイドヘルパーを伴う場合は、本人用のカードは使用できないようである。 この点に戸惑いと不安を感じているが、本人用のカードで、同伴するガイドヘルパーの料金も併せて支払えるようにしてほしい。		
改善提案	―		
属性	視覚	事例応募者	―

事例２４

事例	新潟市の公共サービス施設が入居している民間施設に、入口からエレベーターまでの点字ブロックの設置を要望しているが、管理者と入居テナントの理解を得られず、未だ設置されていない。		
改善提案	このようなケースの場合、市として指導・勧告の権限を有するべきではないか。 また街中の民間施設に市の機関を設けることは結構だが、その際、建物のバリアフリー化について、管理者と事前にきちっと協定を結んでおくべき。		
属性	視覚	事例応募者	―

事例２５

事例	市の公共施設が新設される際、一人でもトイレに行けるよう入口から総合案内までの点字ブロックに加え、トイレまで設置してほしいと要望したが、案内所の職員が誘導するとのことで認められなかった。 トイレについては、人にお願いせずとも、自分が行きたい時に自由に行けるようにしてほしい。		
改善提案	市の内部でそのような方向で取り組むことを確認すべき		
属性	視覚	事例応募者	―

事例２６

事例	シルバーカーでバスを利用していますが、出入口、座席間が狭いバスがまだ多い。		
改善提案	シルバーカーが利用しやすいようにしてほしい。		
属性	肢体不自由／82 歳／男性／西区	事例応募者	本人

事例２７

事例	食育センター前にバス停がない。高齢者でシルバーカー等の障がい者にとっては、不便と思います。何とかバス停をと言う人が多いので、何とかお願いします。		
改善提案	食育センター前にバス停を設置（これは特にすぐお願いします）		
属性	肢体不自由／82 歳／男性／西区	事例応募者	本人

事例２８

事例	障がい者トイレの数が少ない。障がい者は、トイレの使用が長いため、デパート・公園にあるトイレは、いつも使用中になっていることが多い。		
改善提案	障がい者トイレの増設		
属性	肢体不自由／82 歳／男性／西区	事例応募者	本人

事例２９

事例	段ボール箱が、点字ブロックの上まではみ出ている。		
改善提案	点字ブロックにはみ出ないように注意して欲しい。		
属性	視覚／55 歳／女性／中央区	事例応募者	―

事例３０

事例	歩道点字ブロック上に、工事用のパネルがあり、引っかかって転んだ。1ヶ月のケガ。		
改善提案	歩道は歩行者の道なので、物や自転車を置かないで欲しい。歩道上は駐輪禁止。		
属性	視覚、肢体不自由／63歳／女性／東区	事例応募者	障がい者の支援者

事例３１

事例	点字ブロック上を歩行中、自転車にぶつかり、転んで打撲。		
改善提案	歩道上は、看板・自転車等、一切禁止する条例を作って欲しい。		
属性	視覚、肢体不自由／63歳／女性	事例応募者	障がい者の支援者

事例３２

事例	歩道上や横断歩道上に車が止まっていた。4回ぶつかって転んだ。注意したら、イチャモンをつけられた。		
改善提案	物が置かれていない歩道を実現して欲しい。障がい者のために、歩道上に植木・看板・バイク・車等を置かないで欲しい。		
属性	視覚／45歳／男性／中央区	事例応募者	障がい者の支援者

事例３３

事例	山の下の遊歩道を散歩していたら、薔薇のトゲで顔に怪我をした。視覚障がい者が、安全に歩ける遊歩道にして欲しい。		
改善提案	障がい福祉課の方で、各課に見廻りをお願いして欲しい。		
属性	視覚／68 歳／女性／東区	事例応募者	―

事例３４

事例	23 年 10 月、公共施設の手すりで、左手の人指し指を骨折した。未だに、市役所は医者のお金を払ってくれない。今、指が曲がらない。		
改善提案	役所の建物のバリアフリーチェックをして欲しい。		
属性	視覚、内部機能／59 歳／男性／中央区	事例応募者	本人

事例３５

事例	5 月下旬、バスに乗車したとき、バス運賃割引をするために、福祉手帳のコピーを呈示したら、運転手が「コピーはダメだ。名前と番号を言え。」と言われた。乗車の人もいた中で、腹は立ったが我慢し、名前と番号を言って割引を使った。福祉手帳の更新中(約 1 ヶ月かかる)のため、役所がコピーを作成してくれたもので、これは、「いじめで差別だ。」と思ったと、本人は言っていた。		
改善提案	行政は、更新中はコピーになることを、関係者に説明し、周知することが必要だと思う。精神患者は、心が過敏で、傷つき易いことを知ってもらう啓発運動がいる。バス会社には、社員の研修を望みます。		
属性	精神／34 歳／女性／江南区	事例応募者	障がい者の家族

事例３６

事例	車椅子ユーザーです。普段は、ほとんど電車を利用することはありませんが、昨年の利用時の状況です。公共交通機関の利用しづらさは、昭和の時代から何も変わっていないことに気付きました。 駅員さんの「今日の集計をしているので対応できない。次の駅まで行ってくれ」とは、どういうことなのだろうか。バリアフリー化でエレベーターが設置してある駅でも、結局は利用できない。乗車時刻も非常識な時間とは思えない。 【本人】17:30 Ａ駅インフォメーションで「Ｂ駅まで乗車したい」 【駅員】「18:00 発でいいですか？」 【本人】了承 （切符購入のため、その場を離れ、17:40 頃に戻る） 【駅員】「Ｂ駅では降りられない。Ｃ駅で降りて欲しい」 【本人】「車をＢ駅に置いてきたので、Ｂで降りたい」と話したが、無理だったため、渋々了承。知人に迎えを頼む。 （その後） 【本人】「Ｃ駅には何分に到着か？Ｃ駅の様子がよくわからないので、どこに迎えに来てもらえばいいのか、教えて欲しい」と問合せ、調べてもらう。 【駅員】18:00 近く「18:00 発には乗車できなくなった。18:20 発に乗って欲しい」 【本人】「18:19 にＣ駅に迎えに来てもらうことになっている」 【駅員】「もう 18:00 発に乗るのは無理」 【本人】渋々了承。知人に時間変更の連絡。 【駅員】18:10「Ｃ駅では降りられない。Ｄ駅で降りて欲しい（※理由は、Ｂ駅には駅員がいない。Ｃ駅は今日の集計をしていて忙しく対応できないとのこと）」 【本人】Ｄ駅では、親切な対応をしてもらった。
改善提案	企業側だけの問題でもないと思っています。当事者の利用状況は、どの程度なのだろう。普段はこんな事はなく、“たまたま”だったのだろうか 駅員さん :「最寄駅より 2 駅先で降ろされる車椅子ユーザー」のその先を、少しでいいので想像して欲しい。

	当事者：利用し（迷惑がられても）、「利用したから分かったこと」「困ったこと」を周囲に理解してもらう。		
属性	肢体不自由／40 代／女性／西区	事例応募者	本人

事例３７

事例	路線バスに乗っていた際、知的障がいがあると思われる男性が乗ってきて独り言を話していた。しばらくしてその声を聞いた乗客の男性が、きつい口調で「いいかげんにしろ、うるさいぞ。」と話しているのを聞きました。もう少しわかりやすい言葉で優しく伝えられたら、この男性のバスのマナーの勉強にもなり、良いのではないかと思った。		
改善提案	―		
属性	―	事例応募者	障がい者の支援者

事例３８

事例	外出先に大人用の車いすの方がおむつ交換するところが少ない。赤ちゃん用はたくさん設置されている。		
改善提案	―		
属性	―	事例応募者	障がい者の支援者

事例３９

事例	バスに乗る際に、細かい字が見えず、乗り過ごしたりした。		
改善提案	―		
属性	視覚、知的、発達障がい／48 歳／女性	事例応募者	―

事例４０

事例	タクシーの運転手さんを予約時に指名したのに、別の人が来て、最初から説明しなくてはならず、面倒だった。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／54 歳／女性／西区	事例応募者	―

事例４１

事例	タクシーに乗ると、人を見て無愛想な言葉使いをする運転手がいた。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由、知的／47 歳／女性／西区	事例応募者	―

事例４２

事例	タクシー移動しか、できません。障がい者手帳とタクシー券を出した時、すごい、嫌な顔をされました。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／64 歳／男性／東区	事例応募者	―

事例４３

事例	バスに乗った時、料金表が見えなかったため、運転手に金額を聞いたら、「そこに書いてあるでしょ？」と嫌な顔で冷たく言われた。		
改善提案	―		
属性	視覚／29 歳／女性／東区	事例応募者	本人

事例４４

事例	バスの乗務員の人は、不親切なことが多い。座席に着くかつかないかで発車する等→対処をお願い知ても全然変わらず		
改善提案	―		
属性	70 歳／女性／中央区	事例応募者	本人

事例４５

事例	障がい者も健常者も共に使い易いようなシステムを考えて欲しい。例として、電車の駅の乗り継ぎ、バスの停留所。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／61 歳／男性／西区	事例応募者	本人

事例４６

事例	車椅子を使用し、ひとりでバスに乗る時に、「障がい者がひとりでバスに乗るな。」と、運転手に言われた。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／54 歳／女性／西区	事例応募者	本人

事例４７

事例	バスの降車時に障がい者手帳を提示した時、嫌な顔（態度）をされました。こちらは遠慮がちに提示したのに、とても気分が悪かったです		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／76 歳／女性／西区	事例応募者	本人

事例４８

事例	バス停が見えない。		
改善提案	―		
属性	視覚／49 歳／男性／中央区	事例応募者	―

事例４９

事例	区バスの運転手に嫌なことを言われる。		
改善提案	―		
属性	知的／21 歳／女性／秋葉区	事例応募者	―

事例５０

事例	公共交通機関などバリアフリーでないことが多いと思います。 また、ハードウェアがバリアフリーでなくても、周りの人々が半助けしてくだされば、バリアがあることが、かえって心の交流ができることがあります。また歩道の整備の悪さのため、危険な思いをすることもあります。自転車なども怖いことがあります。		
改善提案	―		
属性	知的、肢体不自由／17 歳／男性／西区	事例応募者	―

事例５１

事例	駅からバスに乗ろうと思ったのですが、乗車を断わられた。車椅子マークが付いているのに……。ショックだった。		
改善提案	―		
属性	知的、肢体不自由／14 歳／男性／東区	事例応募者	―

事例５２

事例	【交通アクセス】 天候がよくない冬季などは、特に車を運転できないとバス利用では不便。時刻があてにならない、待っている間、風雨雪にさらされるなど。		
改善提案	―		
属性	知的、肢体不自由／14 歳／男性／東区	事例応募者	―

事例５３

事例	バスを利用し降りる際、道路事情のためかバス停のポールの前に止まり、そのことを分からないまま降りてポールにぶつかった。 混雑している時であればまだ分かるが、その時は空いていたし、降りるのも私だけであった。 白杖を持ち、一人で移動していることはすぐに分かるのだから、「ポールがあるので、注意してください」という一言もかけられないのかと非常に幻滅した。 以前にも同じような経験があり、その際、一言教えていただいてもいいでしょうというと「すみませんでしたね」と大きな声を出して、強くドアを閉めて発車していった。		
改善提案	率直に言って、運転手の接客について、洗練されているという印象を受ける人は少ない。 お客相手のサービス業であることをよくよく認識して、運転手の研修に当たっていただきたい。		
属性	視覚	事例応募者	―

事例５４

事例	スーパー等で障がい者用駐車スペースに、一般の方が車を停めている事が多く見られるが、声かけの勇気がなく、やむなく遠くに駐車せざるを得ない場合が多い。		
改善提案	県では思いやり駐車券を発行しているが、それを見やすい場所に貼っておかないと駐車できないようなシステムになると助かります。		
属性	肢体不自由／70 歳／女性／北区	事例応募者	本人

事例５５

事例	障がい者用駐車場ですが、障がいの無い人が、平気で停めているのが困ります。		
改善提案	日本は障がい者を冷遇していると思います。外国は大変優遇されている。もし出来るなら、法律で障がい者を守ることが出来ればと思います。車の法律のように、障がい者も、もっと意識を持って行動するのではないでしょうか。		
属性	肢体不自由／70 歳／女性／中央区	事例応募者	本人

事例５６

事例	自転車の走行の仕方に不安を感じます。 「軽車両」になって、基本車道を通行とのこと。障がいを持つ人は、今までと変わるということが苦手です。また、いきなりの取り締まり等にはパニックになります。		
改善提案	障がいのある人に理解しやすい「乗り方の手引書（通行の仕方、罰則も含めて）」があったら良いかと思います。パンフレット等で良いですので。		
属性	発達障がい／36 歳／男性／中央区	事例応募者	障がい者の家族

事例５７

事例	差別事例ではないが、障がい者の社会参加を阻害している事例です。 最近、身障者専用駐車場に、「おもいやり駐車場制度の利用証」を掲示した車が駐車しており、身障者が駐車できずに困っている。		
改善提案	「思いやり駐車制度の利用証」に、「身障者専用駐車場には駐車できない」ことを明記する。		
属性	肢体不自由／70 歳／男性／中央区	事例応募者	本人

事例５８

事例	歩道上で、道路と並行にお客さんを乗せたまま走行して、その車に引っかけられ事故になった。		
改善提案	歩道上における自転車・バイク・車の走行を禁止する条例を作って欲しい。		
属性	視覚、内部機能／59 歳／男性／中央区	事例応募者	―

事例５９

事例	万代でバス待ちをしていると自転車に乗っている人が「どけどけ」と大声でどなる。かばんを引っかけられて転びました。6 月 17 日現在、6 回（全部違う人）。		
改善提案	自転車を歩道で走行させないでほしい。		
属性	視覚／45 歳／男性／中央区	事例応募者	障がい者の支援者

事例６０

事例	走行中、スマートホンを使用して止まっている人がいると、障害物となり危険。歩道中の使用をやめて欲しい。		
改善提案	条例にして欲しい。		
属性	40 歳／女性／中央区	事例応募者	障がい者の支援者

事例６１

事例	車いす用の駐車場に、平気で健常者が車を停めていて、全く生活環境が良くならない。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由、知的／46 歳／女性／西区	事例応募者	―